

やわらかく、かわいい葉が魅力的。茎がつる状に伸びるので支柱にからませたりできる



シンゴニウム

観葉植物

育て方のポイント

日陰でもよく育つので一年中室内で育てられます。半日陰程度の環境を好みますが、あまり光が不足

すると葉の色が褪せて間延びした形になります。夏の直射日光に当てると葉焼けするので春～夏は日陰に置きます。冬は日当たりの良い場所か、レースのカーテン越しの日光に当てます。生育期はやや多湿な状態と水を好むので、鉢土が乾いたら早めに水と土と葉に十分に与えます。5月中旬～8月くらいまで、挿し芽や株分けで増やすことができます。茎がつる状に伸びるので、吊り鉢や支柱仕立てなど色々な仕立て方で楽しめます。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
置き場／日光	室内の日当たり			日陰						室内の日当たり		
水やり	1日おきに			たっぷり（葉水も与える）						1日おきに		
肥料					液肥：1回／月							
作業					植替・挿し芽							
その他	●冬は最低温度10℃以上で管理します。											